

細胞外液補充液

ビタミンB₁加リンゲル液

【成分及び分量】

本品 100 mL中

有効成分	含量
塩化ナトリウム	0.86 g
塩化カリウム	0.03 g
塩化カルシウム水和物	0.033 g
チアミン塩化物塩酸塩	0.01 g

【効能又は効果】

馬、牛、豚、めん羊、山羊、犬、猫：細胞外液の補給及び補正

【用法及び用量】

体重1 kg当たり、下記量を1回量とし皮下又は静脈内に注射する。ただし、豚においては、皮下、静脈内又は腹腔内に注射する。

成馬、成牛：1～10 mL

子馬、子牛、豚、めん羊、山羊、犬：5～20 mL

猫：10～20 mL

なお、脱水が重度な場合又は点滴をする場合は体重1 kg当たり下記量を投与する。

成馬、成牛：10～100 mL

子馬、子牛、めん羊、山羊、犬：20～100 mL

猫：50～100 mL

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は、獣医師の指導の下で使用すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・本剤の使用後の残液は決して使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
- ・注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと（ガス滅菌によるものを除く。）。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方・公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

（対象動物に関する注意）

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・寒冷時に大量を静脈注射する場合には、本剤を体温程度に温めること。

（専門的事項）

重要な基本的注意

- ・腎不全、心不全、高張性脱水症及び閉塞性尿路疾患により尿量が減少している場合は、慎重に投与の可否を判断すること。

【薬理学的情報等】

（薬物動態）

- ・リンゲル液は血漿と等張であるのみならず、Na⁺、Cl⁻のほかにK⁺、Ca²⁺を含有するという点で、生理食塩液よりも血漿の電解質に近い。したがって、循環血液量だけでなく細胞外液の確保が重要な輸液療法において有用である。陰イオンとしてはCl⁻だけであり、大量投与ではHCO₃⁻希釈による代謝性アシドーシスを起こす危険が有る。しかし、逆にCl⁻欠乏を伴うことの多い代謝性アルカローシスの場合には有用である。
- ・ビタミンB₁はATP存在下にthiamine diphosphateに変換し、糖質、たん白質、脂質代謝で、また、TCAサイクルの関門として重要な位置を占めるピルビン酸の脱炭酸反応やTCAサイクル内のα-ケトグルタル酸の脱炭酸反応に関与している。また、トランスケトラーゼの補酵素として五炭糖リン酸回路での糖代謝や核酸代謝にも関与している。

（配合変化）

- ・カルシウム塩を含有するため、リン酸イオン及び炭酸イオンと沈殿を生じるので、リン酸又は炭酸塩を含む製剤とは配合しない。

【包 装】

500 mL × 30ポリボトル

1 L × 20ポリボトル

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術

〒102-0073

東京都千代田区九段北一丁目11番5号

TEL 03-3264-7559

製造販売業者

 **共立製薬株式会社**
東京都千代田区九段南 1-6-5

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。